

契約保全・収納・保険金 取扱規定

15 自動振替貸付
SOMPOひまわり生命契約

自動振替貸付

SOMPOひまわり生命契約

■保険料の払込みがないまま払込猶予期間を経過した場合、解約返戻金の範囲内で未払込保険料相当額を自動的に立替え、契約を有効に継続させます。この制度を「自動振替貸付（以降「APL」）」といいます。

1. 取扱範囲

〈1〉保険種類

対象保険種類	
主契約	<ul style="list-style-type: none">・終身保険・低解約返戻金型終身保険・養老保険・連生終身保険・連生収入保障保険・こども保険・特定疾病保障終身保険・特定疾病前払式終身保険・個人年金保険・総合生活障害保障保険・定期保険・遞増遞減設計定期保険・低解約返戻金型定期保険・長期傷害保険・递増定期保険・初期災害保障低解約返戻金型递増定期保険・無選択型終身保険（保険料回払）・医療保険（08）（保険期間が終身、かつ死亡保険金不担保特則が付加されていない場合のみ）・医療保険（2014）（保険期間が終身、かつ死亡保険金不担保特則が付加されていない場合のみ）
特約 〔主契約部分も 適用対象で あること〕	<ul style="list-style-type: none">・養老保険特約・定期保険特約・递増定期保険特約・递増遞減設計定期保険特約

〈2〉適用要件

(1) APL制度に関し、不適用の申し出をしていないこと

(2) APLまたは契約者貸付の貸付残高がない場合

$$\text{【解約返戻金】}^{*1} \geq \text{【貸付する保険料】} + \text{【その利息】}^{*2}$$

(3) APLまたは契約者貸付の貸付残高がある場合

$$\text{【解約返戻金】}^{*1} - \text{【貸付残高の元利合計金額】} \geq \text{【今回貸付する保険料】} + \text{【その利息】}^{*2}$$

※1 APL適用後の解約返戻金で計算します。原則、主契約の解約返戻金のみが対象。ただし、上記に記載した特約が付加されている場合は、その特約の解約返戻金も合算します。

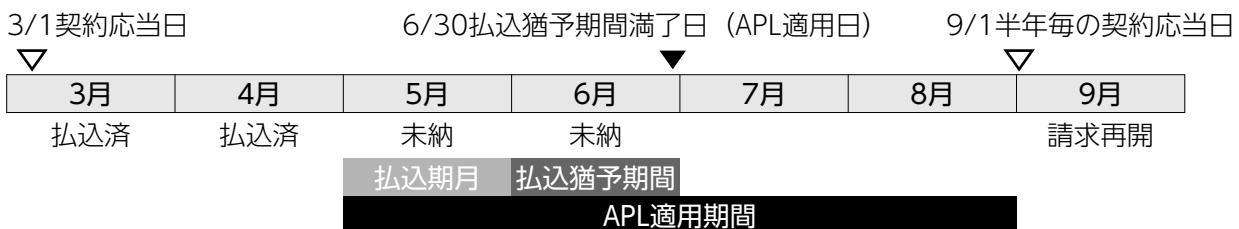
※2 今回APLを適用する場合の次回の利息繰入日時点で計算します。

〈3〉適用期間・適用日と次回請求時期について

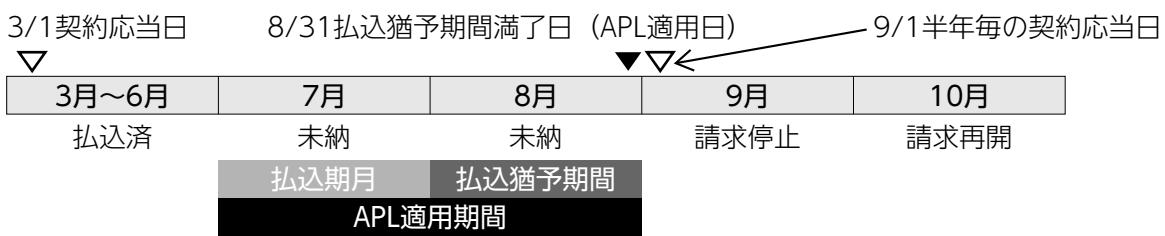
APL適用期間	<ul style="list-style-type: none"> ■月払：保険料未納月から次回の半年毎の契約応当日が属する月の前月分まで ■半年払：6か月 ■年払：12か月
APL適用日	払込猶予期間満了日
次回請求	<p>■月払</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用期間が3か月分以上の場合、適用期間の翌月より請求を再開します。 ・適用期間が2か月分の場合、適用期間の翌々月に請求を再開（2か月分併徴）します。 ・適用期間が1か月の場合、請求データ作成不能につき、払込みいただくことが必要となります。 <p>*払込みがない場合は次回もAPL適用の判定対象となります。判定の結果失効する可能性があるので注意が必要です。</p> <p>■年払・半年払</p> <p>次回払込期月に請求を再開します。</p>

■適用例（いずれも収納代行会社がCSSの場合）

（例1）【月払】APL適用期間が3か月分以上となる場合



（例2）【月払】APL適用期間が2か月分の場合



APL適用判定（9/13頃）前に9月分の保険料請求データ作成（9/8頃）が終了しているため作成されません。
→10月に9・10月の2か月分の保険料を併徴請求します。

(例3) 【月払】APL適用期間が1か月分の場合

契約応当日(もしくは半年毎の契約応当日)をまたいで2か月未納のケース



APL適用判定(10/13頃)前に10月分の保険料請求データ(10/8頃)作成が終了しているため、9・10月の請求データが作成されません。払込みいただくことが必要となります。

(例4) 【年払】契約応当日が3/20の場合

3/20契約応当日 5/20払込猶予期間満了日(APL適用日)



(例5) 【半年払】契約応当日が3/20の場合

3/20契約応当日 5/20払込猶予期間満了日(APL適用日)



〈4〉APL適用時の通知

送付先	送付物	送付時期
代理店	<ul style="list-style-type: none">・自動振替貸付適用契約リスト ※ APL適用日より3か月間掲載されます。 <u>代理店にはひまわりToDoリストでデータを配信します。</u>	APL適用日の翌月20日頃
契約者	<ul style="list-style-type: none">・保険料のお立替(自動振替貸付)のご案内 ※月払: 払込票には適用月数にかかわらず一律3か月分の金額が表示されています。30万円未満の場合はコンビニ払が可能です。※年・半年払: 払込票には金額を記載しておりません。返済時点における金額を営業サポートセンターへ確認し、払込時に契約者に記入いただきます。	APL適用日の翌月20日頃
	<ul style="list-style-type: none">・保険料の自動振替貸付利息に関するお知らせ(郵振払込票) ※初めてAPL適用した契約(過去にAPL適用した後全額返済した契約も含みます)で、払方ごとの作成条件が以下の場合に作成されます。 〈年払・半年払〉 前月にAPL適用処理を行った契約 〈月払〉 前月に5か月分または6か月分のAPL適用処理を行った契約	APL適用日の翌々月20日頃

〈5〉クレジットカード払

「カード無効」状態でAPLが適用された場合、APL適用期間経過後に保険料請求を再開するとき、または下記『2. APL適用の取消』の際、あらたなカード登録または払込方法(口座振替等)変更などの手続きが必要となります。上記〈4〉に記載の「自動振替貸付適用契約リスト」にて該当契約がある場合、すみやかに契約者へ手続きを勧奨してください。

2. APL適用の取消

APLは、一定の条件のもとに取り消すことができます。

APLを取消した場合、利息は不要です。

〈1〉APL取消の条件

(1)未収保険料の払込みによる取消

APL適用日(払込猶予期間満了日)の翌日から1か月以内に、当月分までの未収保険料の入金があった場合、取消します。

ただし、APL取消可能期間の最終日が金融機関非営業日の場合は、翌営業日まで取消可能です。

【未収保険料の払込み方法】

以下のいずれかの方法により払込みいただきます。

- ・郵便振替(「保険料のお立替(自動振替貸付)のご案内」に「郵振払込票」を添付しています。)
- ・コンビニエンスストアでの払込み(ひまわりオンラインで払込票が印刷できます。)
- ・当社口座への銀行振込(ひまわりオンラインで振込依頼書が印刷できます。)

- *お払込み金額から、振込手数料を差し引いてお振込みいただくことも可能です。
- *ゆうちょ銀行での現金利用時の加算料金は契約者負担となります。

(2)保全事由による取消

APL適用日(払込猶予期間満了日)の翌日から3か月以内に、契約者から次の請求があった場合、取消します。

- ・払済保険への変更
- ・延長保険への変更
- ・保険金額の減額
- ・解約

なお、上記の保全処理の前にAPL返済があった場合、処理完了の約1週間後に保全処理時の支払口座へ返済金額を返金します。

〈2〉手続き完了連絡

送付先	送付物	送付時期
契約者	・お手続き完了のご案内	APL取消処理完了の翌営業日に本社から発送します。 *APL判定前に処理した場合、適用のお知らせ・お手続き完了のご案内は発送対象外となります。

3. 貸付利息

〈1〉貸付利息

項目	内容	
貸付利率	APL適用日(または利息繰入日)が2014年11月1日以降分	年利3.25%(複利)
利息計算	月割計算(貸付日の翌日から返済日までを月割計算し、端数は14捨15入で経過月数に加算)	
利息繰入	適用した自動振替貸付金の保険料充当月後の保険料払込猶予期間満了日に経過利息を元本に繰り入れます。	

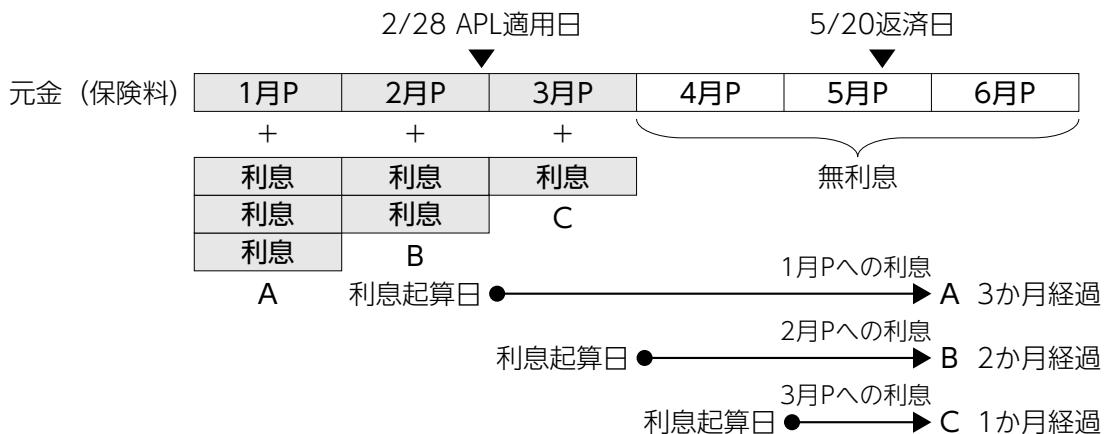
〈2〉返済日による利息算出例

API適用日の翌日からその日を含めて14日間は、当月分利息は付与しません。15日目以降は当月分の利息を付与します。

月払のご契約は、お立替した保険料について、古い月から順に経過に応じて利息計算を行います。

年払・半年払のご契約は、年ごと(年払)または半年ごと(半年払)の保険料をお立替してその金額に対して月ごとに利息計算を行います。

(例) 【月払契約】1~6月分の保険料にAPL適用(適用日2/28)→5/20に返済



このケースでは、

A 1月分保険料に3か月利息 B 2月分保険料に2か月利息 C 3月分保険料に1か月利息
がつきます(4~6月分保険料には利息がつきません)。

※ただし、3/31までに1～3月Pを払込むと、APL取消となるため、1～3月Pについても利息がつきません。

*自動振替貸付の貸付利息の計算方法が、2013年10月31日以降、利息繰入前のAPLにおいて、適用期間中の保険料を
払込期月ごとに分割し、古い払込期月から順に経過に応じて貸付利息計算する方法に変更となりました。

〈3〉利息繰入時の通知

送付先	送付物	送付時期
契約者	<ul style="list-style-type: none"> ・自動振替貸付金ご利息の元金繰り入れのお知らせ（郵便振込票） ・保険料お立替え（自動振替貸付）制度について（チラシ） 	利息繰入日の前々月の 15日前後

4. APLの返済

契約者の意思により、貸付金の一部もしくは全額をいつでも返済できます（失効中を除く）。
貸付金残高については、営業サポートセンターまたは取扱営業店へご照会ください。

〈1〉返済方法

返済経路	返済日	特記事項
郵便振替	郵便局の受付日	APL適用時および利息繰入時に契約者宛てに送付しています。
当社口座への 銀行振込	当社口座への 着金日	お払込み金額から、振込手数料を差し引いてお振込みいただくことも可能です。

〈2〉留意事項

- (1) 全額返済を希望している場合は、金額相違とならないよう案内します。
- (2) 万一、全額返済で過剰金が生じた場合は、本社より契約者宛てに直接返金します。
- (3) 一部返済の場合、その後利息繰入が発生するまで、利息計算基準日となる貸付日に変更はありません。

〈3〉手続き完了連絡

送付先	送付物	
	一部返済	全額返済
契約者	・お手続き完了のご案内 ・自動振替貸付金ご返済のお知らせ（郵便振込票）	・お手続き完了のご案内
送付時期	一部返済処理完了の翌営業日	全額返済処理完了の翌営業日

■お手続き完了のご案内

年 4月28日

SOMPOひまわり生命保険株式会社
契約サービス部

様

お問い合わせ先 カスタマーセンター
電話 0120-563-506

DR0000000295

お客様の請求番号 DR0000-000295

お手続き完了のご案内

様

平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、今般ご請求のありました下記のお手続きが完了しましたので、お知らせいたします。

1. お手続き内容

被保険者証券番号 第 [] 号
一括保険証券番号
保険契約者名 [] 稲

以下、ご返済日 年10月16日
■自動振替貸付金のご返済

2. お支払い内容（各ご契約別、お手続き別の精算内容は同封のお手続き明細書をご参照ください。）

3. ご留意事項（お手続き内容が万一、お申し出と異なる場合は当社までご連絡ください。）

000000000001

00001

5. APL適用希望の変更

〈1〉变更方法

「自動振替貸付適用希望区分変更請求書」を取り付けます。

ひまわりオンライン>帳票ライブラリー>保全・収納・生存満期の収納帳票一覧にある「自動振替貸付適用区分変更請求書」(ワープロ帳票 803338) の使用も可能です。

- (1) APL適用希望の変更は、請求書を会社が受付した直後に到来する払込猶予期間満了後に適用されるAPLからの取り扱いとします。
 - (2) APL不適用の手続きを行った契約であっても、再度、APL適用を契約者が希望する場合には、APL適用の手続きを行うことで適用の再開が可能です。

〈2〉手続き完了連絡

送付先	送付物	送付時期
契約者	お手続き完了のご案内	処理完了の翌営業日

■自動振替貸付適用希望区分変更請求書